

通し番号	4946
------	------

分類番号	30-54-21-17
------	-------------

多産系母豚由来の肉豚は、交配精液により発育成績、と体成績、肉質成績に違いを認める

[要約] 平成29年度にTOPIGS社より導入した多産系母豚WL種5頭について、3系統のデュロック種、宮崎牧場の系統豚ユメサクラエース (D1)、(株)シムコ厚脂タイプ (D2)、当所飼養デュロック (D3) を交配して得られる三元交雑豚WLDの発育成績、と体成績、肉質成績を調査した。発育成績は30kg到達日齢、100kg到達日齢、1日平均増体量で系統間に有意差 ($P < 0.05$) を認めた。と体成績は背腰長IIとバラ重量で系統間に有意差 ($P < 0.05$) を認めた。

畜産技術センター・企画指導部・企画研究課

連絡先 046-238-4056

[背景・ねらい]

近年国内で関心を集めている多産系母豚について、民間等に繋養される優良種雄豚を交配し、生産された豚の発育、体型及び産肉性について調査する。得られた成績を優良種豚生産の基礎データとして県内生産者に還元する。

[成果の内容・特徴]

- 1 TOPIGS社より導入した多産系母豚WL種5頭の交配に用いるデュロック種の精液は家畜改良センター宮崎牧場の系統豚ユメサクラエース (D1)、株式会社シムコ厚脂タイプ (D2) 及び当所飼養デュロック (D3) の3系統を供試し、交配によって得られた三元交雑豚WLD計18頭について調査した。
- 2 発育成績は、30kg到達日齢がWL・D3で54.8日と最も早く、WL・D1の61.7日及びWL・D2の64.0日と有意差 ($P < 0.05$) が認められた。100kg到達日齢は、WL・D3の129.3日及びWL・D1の130.7日が早く、WL・D2の150.8日と有意差 ($P < 0.05$) が認められた。1日平均増体量は、WL・D1が1016.7gと最も多く、最も少なかったのはWL・D2の826.7gで、有意差 ($P < 0.05$) が認められた (表1)。
- 3 と体成績は、背腰長IIがWL・D2で71.5cmであり、WL・D1の68.5cm及びWL・D3の68.5cmと有意差 ($P < 0.05$) が認められた。バラ重量は、WL・D2が7.4kgであり、WL・D1の6.0kg及びWL・D3の5.8kgと有意差 ($P < 0.05$) が認められた。背脂肪厚、カタ割合、ロースバラ割合、ハム割合、ロース重量、ロース断面積については、系統による差は認められなかった (表2)。
- 4 肉質成績のうち筋肉内脂肪含量はWL・D1が5.7%、WL・D2が2.2%、WL・D3が2.1%であり、WL・D1が多い傾向にあった (表3)。

[成果の活用面・留意点]

- 1 多産系母豚は初産、肥育は夏期 (5月～9月) に調査を行った。

[具体的データ]

表1 発育成績

項目	WL・D1	WL・D2	WL・D3
調査頭数 (頭)	6	6	6
性別内訳 (頭)	雄3：雌3	雄3：雌3	雄3：雌3
30kg到達日齢 (日)	61.7 ± 4.5a	64.0 ± 3.0a	54.8 ± 2.3b
100kg到達日齢 (日)	130.7 ± 5.6a	150.8 ± 13.0b	129.3 ± 14.6a
1日平均増体量 (30kg～100kg) (g)	1016.7 ± 50.5a	826.7 ± 145.8b	958.5 ± 133.5ab

注) 平均値±標準偏差 異符号間に有意差 (P<0.05)

表2 と体成績

項目	WL・D1	WL・D2	WL・D3
調査頭数 (頭)	4	4	4
性別内訳 (頭)	雄2：雌2	雄2：雌2	雄2：雌2
背腰長Ⅱ (cm)	68.5 ± 0.7a	71.5 ± 1.9b	68.5 ± 1.5a
と体幅 (cm)	35.8 ± 1.3	36.3 ± 1.4	35.4 ± 0.8
背脂肪厚 (cm)	1.8 ± 0.5	1.5 ± 0.6	1.3 ± 0.5
カタ割合 (%)	31.7 ± 0.9	30.9 ± 0.2	30.8 ± 0.9
ロースバラ割合 (%)	38.9 ± 0.3	38.1 ± 3.9	39.2 ± 1.3
ハム割合 (%)	29.4 ± 1.2	31.0 ± 4.0	30.1 ± 1.5
ロース重量 (kg)	9.2 ± 0.3	8.5 ± 0.7	8.9 ± 0.4
バラ重量 (kg)	6.0 ± 0.7a	7.4 ± 0.5b	5.8 ± 0.5a
ロース断面積 (cm ²)	21.6 ± 3.6	24.5 ± 0.6	25.8 ± 2.9

注) 平均値±標準偏差 異符号間に有意差 (P<0.05)

表3 肉質成績

項目	WL・D1	WL・D2	WL・D3
調査頭数 (頭)	2	2	2
筋肉内脂肪含量 (%)	5.7	2.2	2.1

注) 去勢雄のみ、2頭の平均値

- [資料名] 平成30年度試験研究成績書
- [研究課題名] 多産系母豚の飼育管理技術の確立
- [研究内容名] 多産系母豚由来の肉豚調査
- [研究期間] 平成30～令和2年度
- [研究者担当名] 中原祐輔、白石葉子